

# だいすきなじいちゃん

千葉県 市川市立鬼高小学校一年

脇坂 竜丸

ほくのじいちゃんは、すごい。しんちょうは大きくないけれど、くれーんしゃにのれるんだ。それに、すごくやさしくて、こんじょうがあつて、つよいんだ。おいしいお米もつくれるんだ。

じいちゃんは、あさ一ばんにおきて、たんぼにいく。くさとりしたり、水のりようをみたりする。それからあさごはんをたべて、くれーんのかいしゃにいくんだ。しごとがおわつてからもたんぼにいく。ほくのこともつれていつてくれる。

そんなじいちゃんは、がんなんだ。ままにきいたはなしでは、ほくが小さいのときに、がんになってしゅじゅつして、やせちゃったんだって。いまもびょういんにかよつてるんだ。はやくなおるといいな。

じいちゃんとは、いつしよにすんでいないから、よくでんわする。おとうとと、でんわのとりあいになる。いつもはやさしくしてあげるけど、じいちゃんとのでんわはゆずれない。だつてほくのーばんすきなじいちゃんをわたくしたくないから。

じいちゃん、ほくはまいにちじいちゃんのおいしいお米をたべているよ。ほくはじいちゃんのお米をたべて、おおきくなったんだ。だから、ほくはごはんをのこさない。

だつて、じいちゃんはびょうきなのに、まいにちがんばつてせわしてできたお米だから。

なつやすみだから、ほくはじいちゃんちにとまりにきているんだ。やつぱりじいちゃんは、はやおき。ほくもはやおきして、じいちゃんのかたもみした。じいちゃんがすこしでもらくなるように、たくさんがんばつた。てがつかれたけど、じいちゃんがよろこんでくれたから、ほくもうれしかった。

あとなんかいねたら、なつやすみがおわつちゃうのかな。ずつと、じいちゃんといたいな。もう一ねんせいだから、こんどこそは、なかないでさよならするんだ。

じいちゃん、ずつとながいきしてね。じいちゃんのお米は、にほんで一ばんおいしい。じいちゃんは、すごくやさしくて、すこくかつこい、じまんのじいちゃんなんだ。ほくがおおきくなつたら、うちゅうひこうしになつて、うちゅうにつれていつてあげるから、げんきでいてね。じいちゃん、いつもありがとう。